



わくわく トライ 大口台 折り返し 校長 田川 斉史

台風15号。首都圏にも大きな影響がありました。丘の上に立つ校舎は強い風雨をまともに受けながらも大きな損傷なく済みました。近隣に木枝やいろいろな物が散り、ご迷惑をおかけしました。職員もなかなか学校までたどり着けなかったのですが、全員で後片付けをしました。運動場にある梅の木が根元から倒れ、校長室前の大きな幹も途中で折れてしまいましたし、プールのテントも跡形もなく吹き飛ばしてしまいました。被害があったみなさまにお見舞い申し上げます。



本年度もこの10月で前半期を終わります。多くのまちのみなさん、ご家庭のみなさんに支えられ、子どもたちがすすくと伸びていく大口台小学校のすばらしさを実感しています。それぞれの学年での学習や活動は今まさに充実の時期を迎えています。今後とも、今まで以上にご支援とご協力をいただきますようお願いいたします。

❖運動会に向けて→参観について 自転車等の利用について SNS・動画投稿などについて

昨年度は素晴らしい晴天に恵まれましたが、さてさて今年は…。みなさんが気持ちよく子どもたちの姿をご覧になれるように、今後、様々なお願いをすることになると思いますが、趣旨をよくご理解のうえ、ご協力いただきますようお願いいたします。そして、当日には子どもたちのようすにたっぷりの応援をお願いいたします。

♥ルールとマナー

「ルール」と「マナー」の違いは何でしょう。自動車を運転するときのルールとマナーを例にしてみましょう。

- 交通ルール…スピード違反、駐車禁止、信号無視、免許証不携帯、ながら運転
- 交通マナー…無理な割り込みをしない、渋滞中の合流は一台ずつ、道を譲ってもらったらお礼をする

交通ルールは違反した場合に罰金や減点などの罰則があります。必ず守らなければいけない規則として定められているのが「ルール」です。

では、交通マナーはどうでしょうか。守るべきものではありませんが、罰則が設けられているわけではありません。マナーとは「守ることでお互いが気持ちよく過ごす」ための心遣いなのです。

では、わたしたちの日常のなかにある「マナー」とはどのようなものがあるでしょう。

- 公共マナー □携帯マナー □喫煙マナー □接遇マナー □ビジネスマナー □テーブルマナー

これらのマナーに共通しているのは「ひとり」の空間では求められないことです。自分以外の誰かと共通の空間を過ごすからこそ、意識の矢印が自分の方ばかり向いているとその場の空気が悪くなってしまいます。

マナーとは「お互いが心地よく過ごすための思いやりの気持ちと行動」なのです。マナーを心得ている人は「常に相手の心の動き」に意識を向けています。今、この場面で自分がどのような行動をとれば相手が心地よく感じられるのか、と…。

「自分の日頃のマナーはどうだろうか？公共の場では[知らない人ばかりだから]とマナーを忘れがちになっていないか？」自問自答です。自分自身のマナーを振り返ってみると、少なからず反省点があります。改善せねば…。

ラグビーワールドカップ、そして東京オリンピック・パラリンピック 2020…。スポーツイヤーの幕開けです。スポーツの世界でも、ルールを細かく積み重ねても、すべてを厳密に判定できるわけではありません。そこで大事なのがスポーツマンシップです。スポーツマンシップはフェアプレイの精神ともいえるでしょう。そしてスポーツマンシップとはフェアであることだけでなく、もっと言えば**カッコ悪いことはしない**という意味も強く込められています。誰に対しても**カッコ悪いことはしない**、それが細かなルールの上にある崇高な強い意志であってほしいですね。



学校では、**フェア**で、**心遣い**があり、**やさしさ**と**思いやり**のある子どもたちを育てていきたいと思ひます。ご家庭でも、地域でもごいっしょに。ご理解とご協力をお願いいたします。

マナーアップ 大口台!
いいね! 大口台